

表-6.1.1(4) 表土保護工

事業実施区域の施工状況		土地状況	表土保護工
施工エリア	施工ヤード	盛土面	転圧締固
		切土面	シート被覆工
	放置ヤード	盛土面・切土面	土壌団粒化剤散布
	仮置ヤード	盛土面	転圧締固+シート被覆工、土壌団粒化剤散布
施工完了エリア		盛土面・切土面	砂利敷設
現況エリア	裸地・畑地		マルチング
	緑地		(現存植生の残存)

②流出抑制工

流出抑制工は、濁水処理工の処理量を軽減させる目的で設置する工法であり、発生源近傍で表流水の流速を緩和し、侵食の拡大を抑制する「表面流出抑制工」と工事区域外からの雨水混入防止、工事区域内の一時的な濁水の滞留あるいは地下浸透等をする「水路・流出抑制工」に区分される。

表面流出抑制工及び水路・流出抑制工は、表-6.1.1(5)に示す工法を計画する。

表-6.1.1(5) 流出抑制工

事業実施区域の施工状況		土地状況	表面流出抑制工	水路・流出抑制工
施工エリア	施工ヤード	平滑面	-	場内仮設水路
	放置ヤード	平滑面	小堤工(雨水調整池)	-
	仮置ヤード	現況	-	切回水路
計画エリア	外周	現況	-	切回水路+土砂溜柵
現況エリア		緑地・樹林地	(現存植生の残存)	